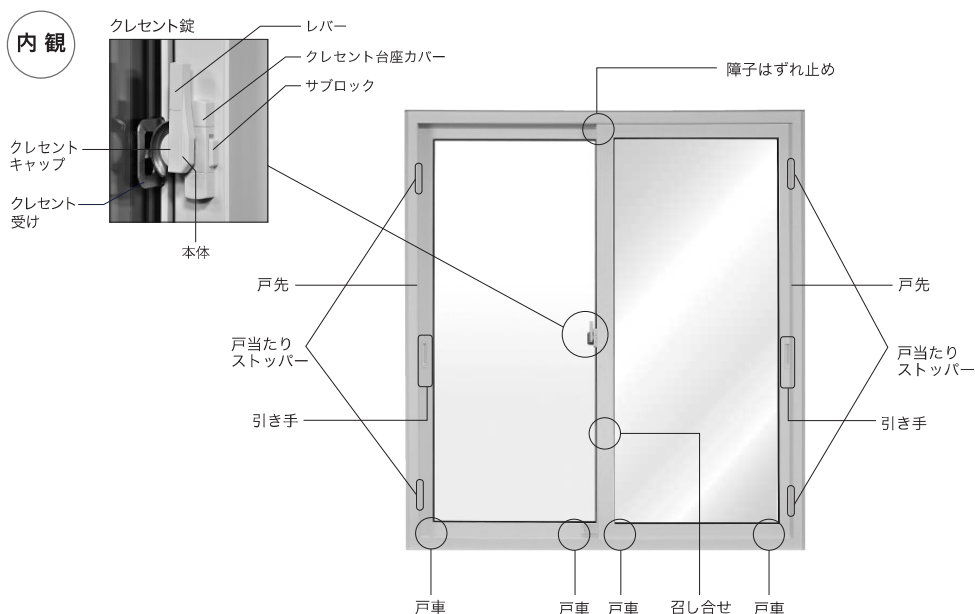


商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】 引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

各部の名称



※部品の形状は品種等により異なります。

外付けスクリーン付き引違い窓



警告

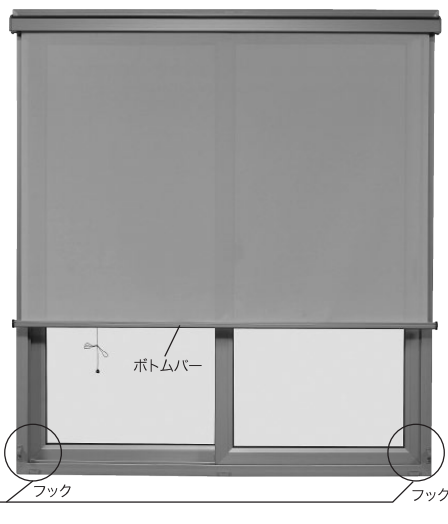
外付けスクリーンを室内側から開閉操作する際は、サッシ開口部からの転落には十分注意して下さい。



注意

外付けスクリーンの窓では、窓枠にボトムバーを固定するフックが取付いている場合がありますので、掃き出し窓などで、窓から外に出入りする際には、足をぶつけて怪我などしないように気をつけてください。

※外付けスクリーンの操作方法については、別途「外付けスクリーン取り扱い説明書」をご覧ください。



窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

- ①クレセント錠のサブロックを上へ上げ、解錠します。
- ②クレセント錠のレバーを下へ下げ、障子を開けます。

●窓の閉め方

- ①障子をしっかりと閉めてからクレセント錠のレバーを上へ上げます。
- ②クレセント錠のサブロックを下へ下げ、施錠します。

●補助錠の操作方法

- Aを押すとロックされます。
 - Bを押すとロックが解除できます。
- ※補助錠だけの施錠はおやめください。クレセント錠との併用によって効果を発揮します。
※補助錠は、取り付けしていない場合があります。



注意

- 障子を開閉するときには、障子のすき間に絶対に手を置かないでください。指をはさんで大けがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- 障子の開閉にあたっては、必ず引き手を持って操作してください。



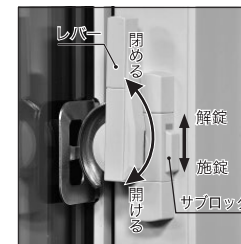
必ず行う

障子をしっかりと閉めずに操作すると、施錠されないことがあります。必ず、サブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。

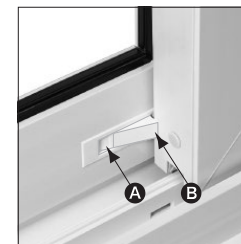


必ず行う

クレセント錠のサブロックは必ず施錠して使用してください。



クレセント錠



補助錠

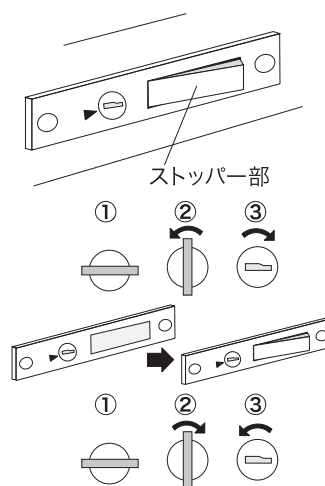
●高強度型開口限度ストッパーの操作方法(ビル用オプション品)

施錠時

- ①鍵を差し込む
- ②鍵を反時計回りに90°回す(施錠状態になる)
- ③鍵を時計回りに90°回し、鍵を抜く
※施錠後に事故防止のため飛び出したストッパー部を指で押して、解錠しないことを必ず確認して下さい

解錠時

- ①鍵を差し込む
- ②鍵を時計回りに90°回す(解錠状態になる)
- ③鍵を反時計回りに90°回し、鍵を抜く



注意

- ストッパーが施錠状態での過剰な力による障子開放操作はおやめ下さい。ストッパーが破損し、窓が全開できなくなる恐れがあります。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】 引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

調整方法



障子はずれ止めの調整 [必要工具: プラスドライバー、マイナスドライバー]

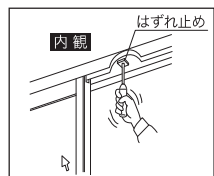
障子はずれ止めのセット

障子がスムーズに開閉しない原因に、障子はずれ止めがあたりすぎている場合がありますので、障子はずれ止めを調整してください。

- ①ビスキャップをマイナスドライバー等ではずしてください。
- ②障子はずれ止め取付ねじを左にまわし、ゆるめます。
- ③障子の開閉に支障のない範囲で、はずれ止めを上へ上げてください。
- ④調整完了後、ゆるめたねじをしっかりと締めてください。
- ⑤ビスキャップをはめ、元に戻してください。



※はずれ止めが上枠にある製品は下記をご参照下さい。



- 障子はずれ止めのセット。
付属のはずれ止めを左記の部位にねじで取り付けてください。
- 障子はずれ止めの解除
はずれ止めを固定しているねじをはずし、はずれ止めをはずしてください。



警告

障子はずれ止めが正しくかかっていないと、障子がサッシ枠からはずれて落下し人身事故や物損事故につながるおそれがあります。



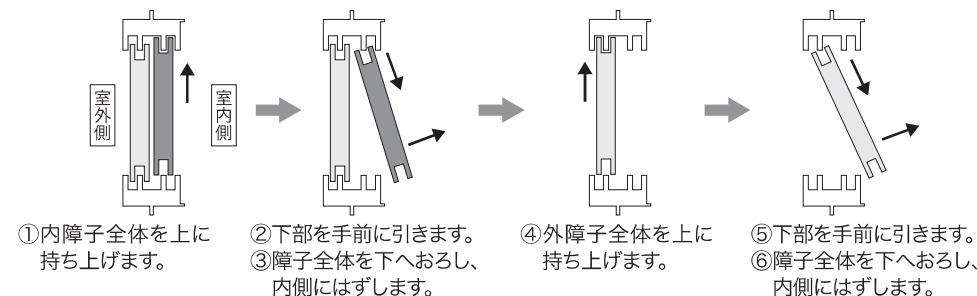
必ず行う

お手入れなどのために障子をはずした後、再びサッシ枠に取り付けるときは、表示ラベルに従って障子はずれ止めを必ずかけてください。セット方法は、商品に貼り付けられたラベルに記載されています。お確かめください。



障子のはずし方

障子はずれ止めのねじをゆるめて、はずれ止めを解除します。(はずれ止めについては上記をご参照ください。)



障子をはめる場合は、逆手順でおこなってください。
障子の脱着は室内側からの作業となります。
必ず2人以上で作業をしてください。



注意

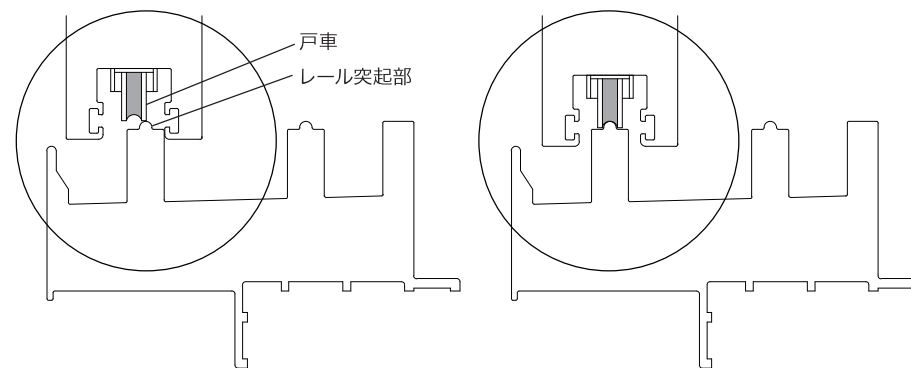
障子内部の戸車溝が、サッシ下枠レールの突起部にあっていないと、戸車や下枠レールの破損のおそれがあります。障子が確実にレール部に乗っていることを確認してください。



…戸車がレールの突起部にのっていない。



…戸車がレールの突起部に正しくのっている。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】 引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

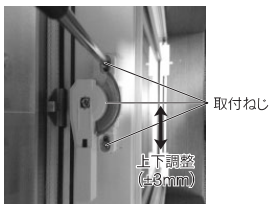


クレセント錠の調整 [必要工具: プラスドライバー、マイナスドライバー]

戸車の調整をしてもクレセント錠がかからない、閉めても障子がガタつくような場合にクレセント錠本体を調整してください。クレセント錠本体は上下・左右に調整できますので、かかりやすい位置に合わせてください。

●上下方向の調整

- ①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
- ②2箇所の取付ねじをゆるめます。
- ③上下に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
- ④取付ねじを締めます。
- ⑤クレセント台座カバーをはめてください。



●左右方向の調整

- ①クレセントキャップをはずしてください。
- ②調整ねじをまわして調整してください。
左にまわす(反時計まわり)と、クレセントレバーが左側に動きます。
右にまわす(時計まわり)と、クレセントレバーが右側に動きます。
- ③クレセントキャップをはめてください。

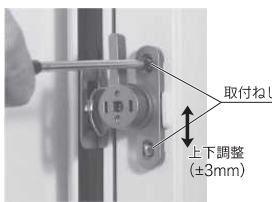


クレセント錠の調整 [必要工具: プラスドライバー、マイナスドライバー]

(クレセントキャップが丸いクレセント錠)

●上下方向の調整

- ①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
- ②2箇所の取付ねじをゆるめます。
- ③上下に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
- ④取付ねじを締めます。
- ⑤クレセント台座カバーをはめてください。



●左右方向の調整

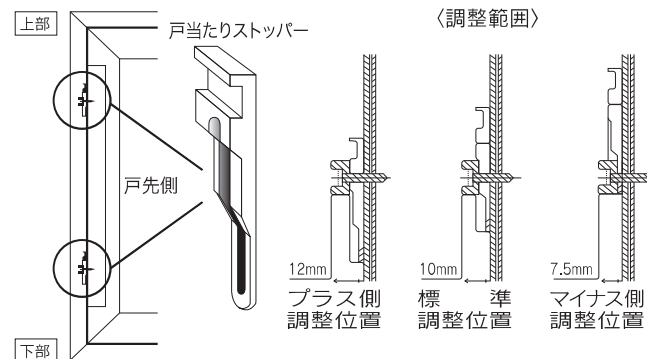
- ①クレセントキャップの凹部にマイナスドライバーなどを差し込み、はずしてください。
- ②調整ねじをまわして調整してください。
障子がガタつく場合…左にまわす(反時計まわり)
クレセント錠がかかりにくい場合…右にまわす(時計まわり)
- ③クレセントキャップをはめてください。



戸当たりストッパーの調整 (建て付け調整) [必要工具: プラスドライバー]

クレセント錠の調整をしても閉じた障子が左右にガタつく場合、戸当たりストッパーの調整をしてください。

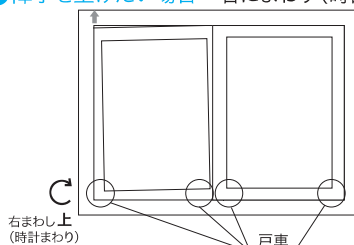
- ①戸当たりストッパー取付ねじをゆるめます。
- ②障子がガタつかないように、戸当たりストッパーを上下に動かして調整します。
調整範囲は右記の範囲です。
- ③戸当たりストッパー取付ねじを締めます。



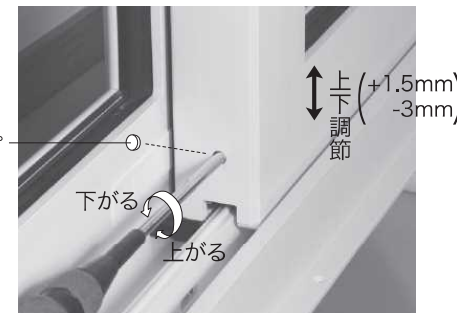
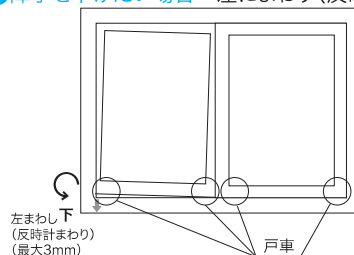
戸車の調整 (建て付け調整) [必要工具: プラスドライバー、マイナスドライバー]

障子の開閉が重くなった場合や、クレセント錠がかかりにくくなった場合、障子下部両サイドの戸車の高さ調整をしてください。

●障子を上げたい場合…右にまわす(時計まわり)



●障子を下げたい場合…左にまわす(反時計まわり)



- ①障子の下端にあるビスキャップをいったんはずし、調整ねじをまわし、枠と障子が平行になるよう調整してください。
- ②調整後はビスキャップをはめてください。